

藤田市長オーストラリア・モートンベイ市 訪問

11月11日～13日、友好都市であるオーストラリア・モートンベイ市を藤田剛二市長が訪れました。そのときの様子をご紹介します。

藤田市長と山口東京理科大学武田健学長、国際交流担当百溪江教授、市役所職員3人が同行しました。

モートンベイ市には平成4年から中学生を30回派遣し、250人を超える中学生を受け入れていただきました。今回の訪問で、山陽小野田市とモートンベイ市との33年間の友好関係の歴史を再確認することができた貴重な時間となりました。

【レッドクリフハイスクール訪問】

中学生海外派遣は今年で30回目。これまでの感謝を伝えるとともに、学校生活の様子を藤田市長が見学。(A B)

【ガラス展示】

レッドクリフ美術館で、山陽小野田市のガラス文化を発信するCLASS GLASS(くらすグラス)のアート展示会の除幕式に立ち会いました。この展示台はモートンベイ市内の美術館を巡回予定です。(C D)

【モートンベイ市議会】

藤田市長が両市の歩みを礎に、未来へ向けた持続的な友好関係を築きましょうとスピーチしました。(E F G)

【理科大覚書締結の立会】

サンシャインコースト大学提携語学学校(UIL)と山口東京理科大学とが、今後の継続的な連携を進めていく署名に市長が立ち会いました。(H I)

【山陽小野田ビール完成】

モートンベイ市と山陽小野田市との友情の象徴「トモダチ・ラガー」販売記念会に招待されました。(J K)

【市長会談】

ピーター・フラナリー市長と年次市長対話で、過去1年間のハイライトや未来の協力の可能性がある分野をディスカッションしました。(L)

